

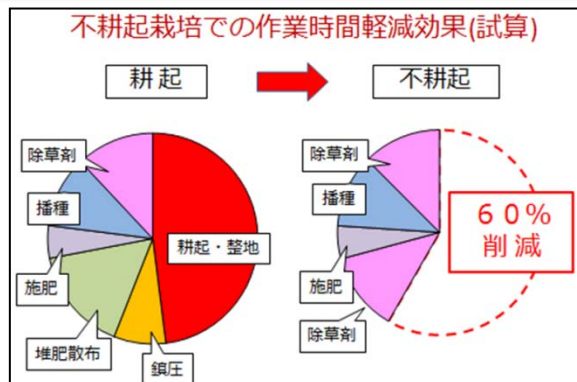
小型トラクターに対応した トウモロコシ不耕起播種機

畜産研究センター

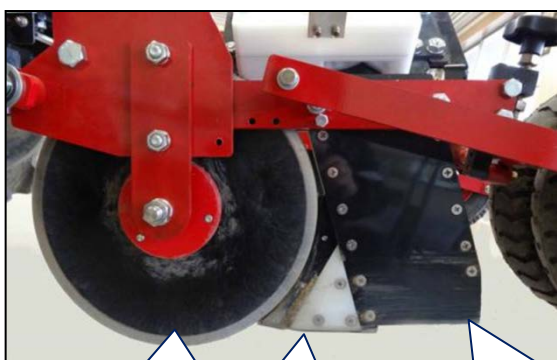
○不耕起播種栽培とは

専用の機械を用い、**耕起、整地、鎮圧作業を省いて播種**する栽培方法です。

飼料用トウモロコシ年2作栽培で課題となる**作期切替時の作業時間軽減**が図れます。



○小型トラクター対応不耕起播種機の特徴



円盤コールター 溝拡張部 種子誘導スリット

狭小な中山間地の圃場向けに播種機を小型軽量化
30馬力クラスのトラクターで使用可能

機械幅1.5m 2条播き

播種機重量300kg

溝切部はコールター1枚とし軽量でも作溝可能

※農研機構と農機具メーカーが共同で開発

○不耕起播種栽培の現地実証 (西予市)

近隣の酪農家の二期目トウモロコシで現地実証

一期目収穫: 7月22日 → 二期目播種: 7月25日

乾物収量 1,286kg/10a

実証農家から高い評価

現地実証圃での
播種作業



収穫期を迎えた現地実証圃

